

# 平成23年度の事業報告書

特定非営利活動法人こえとことばとこころの部屋

## 第八期事業報告書

### I 事業期間

平成23年4月1日～平成24年3月31日

### II 事業の成果

第八期の当法人の活動は、釜ヶ崎地域の高齢化にともなう変化一独居高齢者のひきこもり、孤立、孤独死といった問題に、カフェやメディアセンターを開けて待っているという形態ではニーズに応えられないと考え、萩之茶屋2丁目のマンション・支援ハウス路木の管理と一階スペースのカフェ運営を四月から始めた。45室の住人の生活を支える管理業務は一般的なマンション管理とは違い、ちょっとしたことを手伝ったり、入居者同士の交流を育むよう工夫している。また亡くなった方の遺族に生前の様子を伝えることもあった。日本社会が数十年後に直面するであろう「無縁死」の問題が釜ヶ崎ではすでに顕在化していると感じ、共同で『無縁社会』における単身高齢者の死に関する研究を開始した。

また12月から、カマン！メディアセンターの2F3F部分を借り、「ニカイ！文化センター」として運営をはじめた。これまでの拠点が手狭だったこともあり、滞在型のスタディツアーの実施や話し合いの場として機能させている。

そして、東日本大震災をうけて、春にスタッフをひとり東北にリサーチにだし、同スタッフが夏から仙台に引越し、おもに福島の問題に取り組むかたちでコソルム東北支局として活動をはじめた。釜ヶ崎で拠点も増えており、人手不足の当法人にとっては大きな決断だったが、震災以降NPO活動の岐路にたっていると思い、東北プロジェクトを実施した。震災直後に埼玉県から放射能の影響を懸念し疎開してきた母子に住まいを紹介し、活動について共感いただいたこともあって春からともに働いている。このように震災をきっかけに小さな動きを起こしている。

震災以降、「つながり」や「絆」ということばが流行するようになるが、しかし一方ではことばがことばだけで閉じていたり、衝撃を受けた震災の出来事から漫然とした日常への揺り戻しがある。被災地復興との距離感、原発をめぐる複雑な問題などがあるが、関西にいて、すこしでも東北からの生の情報を行き来させ、疎開者とともに活動し、原発の勉強会を継続し、関西への疎開者との交流の機会をさぐるなど、ささやかな活動に粘り強く取り組んでいる。

さまざまな分野の団体との連携も増えている。大学や釜ヶ崎地域の諸団体、商店街との連携、全国／世界のアートNPOや社会包摂モデルを実践する諸団体とのネットワークも広がりが生まれている。

グローバリゼーションがますます進行する世界のなかで、経済的、物質的な社会観の行き詰まりと、それらに抗うことの難しさを感じる一年でもあった。当法人の活動は、人に関わり、社会に関与し、関わるなかで学び、アクションにつないでいきたいという積極的な姿勢があり、ひとつひとつの活動をていねいに推進していきたい。

アートと社会をむすぶ包摂的モデルとしての場作りを行い、分断された個人や閉塞化した共同体を「アート」にこだわらず、「アート」という手法で、エンパワメントし、関係性をつむぐ。アートはつなぎ役、媒介の役目を果たし、表現のもつ自律性によって互いの関係性を自在に組み替え、関わりあうきっかけを生み出す。

これらの活動は、ささやかな自治へとむかっている。

昨年度からとくに、支援活動に疲弊する現場スタッフの問題、ジェンダーの問題など、これまであまり光のあてられていなかった問題にも目を向けており、ひきつづき学んでいる。

新自由主義社会からつぎなる社会を模索し、震災以降さまざまに展開しつつある社会起業やソーシャルファーム、ソーシャルデザインという新しい考え方や働き方が示されている。頭でっかちにならず、あたりまえの苦勞をひきうけながら、いちにちいちにちをていねいに活動していきたい。

### Ⅲ 事業の実施状況

#### 1. 特定非営利活動に係る事業

##### (1) 鑑賞及び発表機会提供事業

[事業名] 鑑賞及び発表機会提供事業  
[内 容] 「朗読の夕べ」「絵を描く会」「釜ヶ崎句会」ほか  
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム、カマン！メディアセンター  
[実施日時] 年度内で随時実施  
[事業の対象者] 一般市民  
[収 入] \ 0  
[支 出] \ 0

##### (2) 交流スペース及び市民相談窓口管理事業

[事業名] 交流スペース及び市民相談窓口管理事業  
[内 容] 交流スペース「インフォショップ・カフェ ココルーム」「カマン！メディアセンター」の管理運営を行い、市民に開かれた文化活動の場を提供することに務め、アートによるつながりづくりを実施した  
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム  
[実施日時] 毎日10時から22時  
[事業の対象者] 一般市民  
[収 入] ￥ 410,380  
[支 出] ￥ 4,131,902

##### (3) 交流スペース及び市民相談窓口管理事業

[事業名] カフェ事業  
[内 容] 交流スペース「インフォショップ・カフェ ココルーム」で、市民に開かれた文化と表現活動の場を提供することに務め、アートによるつながりづくりを実施した  
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム  
[実施日時] 毎日10時から20時  
[事業の対象者] 一般市民  
[収 入] ￥ 3,324,610  
[支 出] ￥ 1,261,443

##### (4) 調査・研究とその発表の為の放送・出版・ウェブ制作及び流通事業

[事業名] フリーペーパー発行及びウェブ制作事業  
[内 容] フリーペーパー「ぼえ犬通信」、「カマメ通信」発行とウェブページ「web cocoroom」を制作・管理・運営することにより、本NPOの事業内容の紹介と調査・研究内容の周知に務めた。  
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム、カマン！メディアセンター  
[実施日時] 「こころのたねとして」(ココルーム文庫)再版 1000部発行  
「ぼえ犬通信」23号 1万部発行 「カマメ通信」発行  
「web cocoroom」随時更新  
メールマガジン「ぼえ犬通信」及び「cocoroomからのお便り」は隔週発行など  
[事業の対象者] 一般市民  
[収 入] ￥ 29,100  
[支 出] ￥ 6,000

##### (5) 事業名 人材育成、教育プログラムおよびアウトリーチ事業

[事業名] ワークショップ人材派遣事業  
[内 容] 「詩の学校」と題した詩のワークショップを大阪と京都でそれぞれ隔週開催など。  
[実施場所] 関西一円  
[実施日時] 4月～3月

[事業の対象者] 一般市民  
[収入] ￥ 235,010  
[支出] ￥ 0

(6)人と街と文化に焦点を置いた地域活性化事業

[事業名] えんがわ事業  
[内容] 地域のなかに、縁側のような空間をつくり、専門家と市民がであい、交流できる場をつくる。  
[実施場所] 大阪市内  
[実施日時] 4月～3月  
[事業の対象者] 一般市民  
[収入] ￥ 2,902,970  
[支出] ￥ 2,785,637

(7)包摂型就労支援事業

[事業名] うけいれ事業  
[内容] 社会体験、就労体験のうけいれ  
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココローム、カマン！メディアセンター、えんがわ茶屋ころぎ  
[実施日時] 4月～3月  
[事業の対象者] 一般市民  
[収入] ￥ 55,000  
[支出] ￥ 0

(8)アーツマネジメント普及の為のコンサルティング事業

[事業名] OCA!大阪コミュニティアート事業  
[内容] コミュニティアートを現場の活動を通じ調査をおこなう  
[実施場所] 大阪府内  
[実施日時] 4月～3月  
[事業の対象者] 一般市民  
[収入] ￥ 2,820,020  
[支出] ￥ 2,785,637

(9)生活サポート・ころぎ事業

[事業名] ころぎ事業  
[内容] 支援ハウス路木の管理業務と住人、地域の人たちとの交流を育む  
[実施場所] えんがわ茶屋ころぎ、支援ハウス路木  
[実施日時] 4月～3月  
[事業の対象者] 一般市民  
[収入] ￥ 692,208  
[支出] ￥ 25,040

(10)東北プロジェクト事業

[事業名] 東北ココローム事業  
[内容] 被災地と地域をむすび、ともに生きるための学びをもつ  
[実施場所] 東北、東京、岡山、大阪市内など  
[実施日時] 4月～3月  
[事業の対象者] 一般市民  
[収入] ￥ 309,000  
[支出] ￥ 21,900

[特記事項]

尚、上記の非営利事業にかかる財源として、

- 1- 助成金等収入 ¥2,410,800
- 2- 寄付金等収入 ¥3,382,966
- 3- 事業受託収入 ¥1,500,000
- 4- 会費 ¥14,000
- 5- カフェ事業収入 ¥3,324,610
- 6- 事業収入 ¥3,542,888

などを充当することで、管理を含め、事業展開を行った。

#### IV 社員総会の開催状況

理事会その他の役員会の開催状況

##### 第7回定時総会

[日 時] 2011年6月14日 13時から14時

[場 所] 大阪市西成区山王1-15-11 インフォショップ・カフェ ココローム

[社員総数] 19名

[出席者数] 13名(内委任状参加者7名)

[内 容] 第1号議案 平成22年度事業報告及び決算

第2号議案 平成23年度事業計画、予算

すべて審議の結果、満場異議なく承認可決。